



新宿御苑のみどころ 秋

新宿御苑は、徳川家康の家臣・内藤氏の江戸屋敷の一部がそのルーツといわれています。明治に入り、農事試験場を経て、明治39年(1906)に皇室の庭園となり、戦後昭和24年(1949)に国民公園として一般に公開されました。園内には、風景式庭園、整形式庭園、日本庭園と異なる3つの庭園が巧みにデザインされ、明治を代表する近代西洋庭園といわれています。

←新宿駅(10分)
←新宿三丁目駅(5分)
新宿御苑前駅(5分) →

インフォメーションセンター (入園ゲートの外にあります)
(ナショナルパークディスカバリーセンター/カフェはなのき)

←新宿御苑前駅(5分)

○...花 ●...実 🌳...紅葉
(印の色は花・実・紅葉した葉の色の目安)
※花期は裏面参照
数字は裏面の花の写真に対応
砂利道など
🌳 歴史的な巨樹

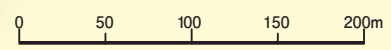
サービスセンター	売店	トイレ
案内	自動販売機	W.C. 一般用
券売所	無料wi-fi	W.C. 車椅子対応
コインロッカー	公衆電話	オムツ交換台
食堂	ベーカールーム	オストメイト
喫茶軽食	AED	



エリアマップ

北エリア 東エリア
西エリア 南エリア

国立競技場駅(5分) →
千駄ヶ谷駅(5分) → **千駄ヶ谷門**



○広さ58.3ha
(約18万坪)
○周囲3.5km

新宿門 大木戸門 千駄ヶ谷門

重要文化財指定 旧洋館御休所

芝生養生中(立ち入り禁止)

温室

サザンカ 駐車場

サービスセンター

重要文化財指定 旧洋館御休所

モミジバ スズカケノキ

ヒマラヤ シンター

キンモクセイ

ムラサキ シキズ

ラクウンショウ

西休憩所

カンレンボク

チカラシバ

レストラン ゆりのぎ

モミジバ スズカケノキ

マルバ チシャノキ

ヒガンバナ

タマスダレ

サルビア レウカンサ

タイサンボク

サザンカ

大木戸休憩所

シロシキブ

ジュウガツ ザクラ

メタセコイア

丸花壇

ツツジ

コムラサキ

三角花壇

ドングリ

キンモクセイ

ハルニレ

内藤家の庭園 「玉川園」の面影が残る

玉藻池

母と子の森

身近な自然を楽しむ 自然観察フィールド

茶室 楽羽亭

茶室 翔天亭

水の流れにそって デザインされた回遊式

中央 休憩所

ツルボ

風景式庭園

ケヤキ

ヒガンバナ類

玉藻池

左右対称の美しいデザイン

整形式庭園

アツバ キミガヨラン

バラ花壇 秋バラのみどころ 10月中旬~11月中旬

プラタナス並木

閉鎖

上池

ススキ

ハギ

ハギ

ヤブラン

ヒガンバナ

タイワン ホトギス

菊栽培所(立ち入り禁止)

水辺の涼を楽しむ 歴史建造物 旧御涼亭

こども広場 ※小学生以下に限り 特定の遊具使用可 (詳細は裏面参照)

千駄ヶ谷 休憩所

ツツジ山

アメリカ キササゲ

モミジ山

下の池

ハナミズキ

レストハウス (スターバックスコーヒー)

サンシュユ

中の池

サザンカ

カツラ

カリン

ケヤキ亭

桜園地

セイウト チノキ